

岡山市多文化共生推進ネットワーク会議でマイ・タイムライン研修を実施しました！

- 令和6年6月7日(金)に岡山市役所で開催された「岡山市多文化共生推進ネットワーク会議」で「マイ・タイムライン」の研修を行いました。
- 研修は、主に「逃げキッドを活用したマイ・タイムライン作成」を中心に台風や前線等が発生し接近してから河川が氾濫するまでの時系列と気象情報や河川の情報収集方法の確認、ハザードマップから自分の住んでいるところの浸水深や避難所をあらかじめ確認しておくことなどを説明しました。



多言語情報等共通ツールの提供

■ 多言語版在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）検討ツール

全国各地で毎年のように大規模な水害が頻発しており、今後もいつどこで発生してもおかしくない状況である中、地域の日本人と同様に在住外国人も、いざという時の避難行動が必要になります。

そこで、各自治体や地域国際化協会における災害時の在住外国人逃げ遅れゼロに向けた取り組みの一助とするため、災害が発生する前に自宅の危険を確認し、避難行動を計画することができる「在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）検討ツール」を作成しました。外国人防災リーダーや在住外国人向けの講習会等で、ぜひご活用ください。



ツールのダウンロード（14言語15種類）



01 やさしい日本語	06 タガログ語	11 ネパール語
02 英語	07 ベトナム語	12 スペイン語
03 中国語（簡体字）	08 タイ語	13 ポルトガル語
04 中国語（繁体字）	09 インドネシア語	14 フランス語
05 韓国語	10 ミャンマー語	15 ロシア語

出典：一般財団法人自治体国際課協会（CLAIR/クレア）WEBサイト

【実施内容】

- 「逃げキッドを活用したマイ・タイムライン作成」を中心に、雨が降り始めてから氾濫までの時系列、気象情報や河川の情報収集の方法などを説明。
- 研修に参加者から「平成30年7月のような水害が発生したのに防災の意識が薄くなっていたので参考になった。」、「逃げキッド」を今後防災（水害）について説明する際に活用したい。」といったご意見を頂きました。
- 会議の中で一般財団法人自治体国際課協会（CLAIR）のWEBサイトで14言語に翻訳された「逃げキッド」について紹介。